

2020年4月10日

看護学部・診療放射線学部の新入生・在学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染は深刻化し、4月7日には緊急事態宣言が出され、7都府県では、遠隔授業を除けば大学機能は停止に近い状況になっています。

群馬県においても、山本知事から県立学校の5月連休明けまでの休校措置（4月2日）や、県内での不要不急の外出や7都府県との往来の自粛のお願い等（4月7日）が発出されています。

このような状況の中で、全国からの学生が大学に集まることは、リスクが大きいと判断し、学部のオリエンテーションと授業開始を5月連休明けからとすることとしました。（詳しくは、本学ホームページの「本学の新型コロナウイルス感染症への対応について(第7報)」も併せてご覧ください）

新入生にとっては新たな大学生活、在生にとっては新学年での学びを始めることができないのは残念ですが、将来の日本の医療を担う皆さんに対する社会の期待にはますます大きなものがあります。各自ができることを積み上げることで、この難局を乗り越えて行きましょう。

なお、事態は急速に動いています。授業再開時期のさらなる変更や授業形態の変更等の可能性もあり、今後とも、大学のホームページ等に注意し、適切に対応するようお願いいたします。一日も早く皆さんとともに大学生活を送れる日が来ることを祈っています。

学長 高田邦昭